

発行各社の教科書を見比べる 学問の成果を正しく伝え、楽しく学べるか

週刊

明るい小矢部

赤旗 読者通信 改題

2020.7.5 通巻No.1474

日本共産党 小矢部市委員会

市内七社 245
Tel 67-4322
Fax 67-4842

何でも
ご相談を



市議会議員
砂田喜昭
Tel 67-4322



衆議院議員
藤野保史

参議院議員
たけだ良介

参議院議員
井上哲士

衆議院議員
笠井あきら

禁無断転載
複写配布

新しい中学用教科書の展示会に行ってきた

令和2年度の教科書の展示会が開かれています。これに参加した新日本婦人の会(新婦人)小矢部支部の皆さんが、この展示会に行つての感想を寄せてくださいました。



教科書は、学問の成果を反映して正しく伝え、考えを深めるとともに楽しく学べるものでなくてはなりません。実際に手に取って見比べ、感じたことを発信することが大切と考えます。

歴史、公民、地理の教科書を中心に見てきました。

新婦人は来年度から中学校で新しく使われる教科書について、教科書展(示会)行き、見比べて意見を出そう!と全国で呼びかけており、小矢部支部も参加しました。

まず思ったのは、どの出版社のものも見た目は美しいのですが、分厚くて重い。課題の設定の仕方や検証の仕方など記され、資料もたくさんありますが、読みこなすのが大変と思いました。

歴史 昔の事件から何を教訓として学ぶか

世界史と日本史が同時に扱われており、世界の中での日本の動きはわかりやすいかなと思いました。

国領内に入ったことは、さまざまな資料の発見でわかってきています。その後韓国併合や中国への進出、そして第二次世界大戦(70年余りの戦争へとつながる注目すべき出来事だと思えます。しかし、王宮の占領という言葉には十分触れてありません。

ただ、例えば日清戦争について、開戦二日前に日本軍は朝鮮王宮を占領し、朝鮮軍の武装解除しました。当然朝鮮の市民は反発しましたが、これを圧倒的な武力で抑え鉄道施設や日本兵士のため食料の準備など日本に協力し便宜を図ることを約束させました。日本軍は朝鮮を足場に清

十分に理解できなまま進んでしまうのでないかなと思いました。

地理 千島問題の学びが深まるか

領土問題について国後、択捉島までを日本領土として、それ以北の千島列島はロシア領になっています。かつて行われたロシアとの領土交渉変遷を4つの地図で記している教科書もありま

したが、歴史をふまえた上で領土問題をとらえなければならぬと思えます。北方領土という表記の仕方では、領土問題で日本として要求すべき正当性が理解できないと思えました。

公民 育鵬社・自由社の教科書 「憲法改正」を必要と誘導 他社の教科書 対立意見を載せ、考えさせる

育鵬社「自由社」の教科書は、憲法改正を必要だと誘導するような書き方がされ、特定の政治的性格をもつ教科書と思えました。他の教科書は憲法に限らず、韓国との関係など意見の対立のあるものは、双方の意見をのせ考えさせようとしていると思いま

した。また、人権、平和、福祉という観点で丁寧に表示している印象を受けました。かつてはなかった、SDGs(2015年9月の国連総会で採択された持続可能な開発目標)、少数民族、えん罪など現実の生活で問題になる課題を積極的に載せています。

どの教科書が子どもに良いか、よくわかるのが教師

教科書選定に加わって欲しい

教科書の採択は、小矢部市では8月31日に行われ、9月に発表されるということですが、教育委員が選定委員?と質問すると「分からない」とのことでした。採択される教科書が、どういう観点で誰が決めたのかは、市報などで公開してほしいものです。

また、どの教科書が、子どもの発達段階にふさわしく意欲を持って学べるかが、もつとも的確に分かるのは現場の教師だと思います。ぜひ選定委員に入ってほしいです。

文科省のホームページを見ると、ヨーロッパでは国の教科書検定制があるのは、半数でした。専門家の書いた教科書を国が善し悪しについて決めるという、憲法に反する検閲に近い日本の教科書検定制は、このままでもいいのか見直したいものです。

教育権は国民にあるという原則からすると、教科書は教育の専門家だけでなく私たちも国民の一人として考えを言える場があってもいいはずと思えました。そのために、せつかく見に来た者の感想ぐらい言える場があるといいなと思えました。

